

個性溢れる世界によりこそ

アートで文化を伝えるホテル

3月16日(土)にパークホテル東京で「文化プログラムプレスセンター」取材会が開かれた。新聞委員会編集部は共同通信社から招待を受け参加した。4回目の文化プログラム参加となる今回は「パラリンアートミュージアム展」の取材を他校の中高生と交えて行った。

(編集部共同取材)

文化プログラムとは、五輪Cにより義務づけられている。文化プログラムのテーマに向けた文化振興活動のこころ、オリンピック・パラリンピと。五輪開催国では準備の4、5ヶ月前からスタートの祭典だ。年間、文化活動の推進が10ヶ月前から、文化の祭典でもある。

「パラリンアートミュージアム展」では、「パラリンアート世界大会2018」と「SOMPOパラリンアートカップ」の二つのコンテストの受賞作品を、パークホテル32階の回廊「Corridor Gallery 32」に11時から17時まで展示している。



「パラリンアート世界大会2018」グランプリ
Fann Wong Li Tung(シンガポール)『Fireworks』



▲「SOMPOパラリンアートカップ」2018年グランプリ
飯島純子(日本)『栄光のまなざし』



文化プログラムのテーマは芸術・芸術、多文化共生、まちなみなど様々だ。新聞委員会編集部は2016年に開催された第1回取材会から東京五輪文化プログラムに参加。他校の中高生と共に様々な文化を取材してきた。私たちは今回で4回目の参加となる。「パラリンアート」を取材し「アートの最先端」を目的に取材した。

パラリンアート展示会開催

パークホテル東京主催で行われている企画展「パラリンアートミュージアム展」に参加した。このホテルは「美術館のようなホテル」として知られている。

展示されているのは、世界中の障がい者が芸術的才能を披露する2つの大会での入賞作品だ。1つ目は昨年開かれた、2020年に向けて毎年テーマを決めて世界中から作品を募集する「パラリンアート世界大会2018」。今回は「祭り」というテーマで作品を募集した。もう1つは損害

元新聞委員長もプレゼンで参加

同日、取材会の後共同通信取材会では「初めはちゃんと紙社内で文化プログラム企画を1つ作れるか不安でセンター研修会が行われた」と心うちを話した。そこで錦城高校卒業生で元新聞委員会委員長の田矢美奈奈さん(54回生)と、富容を記録していたという。士高茶道部OGの青山日菜子さん(52回生)の2人により、これまでに各校の文化プログラムでの活動が紹介された。

田矢さんはバナンニックスセンター東京で行われた第1回の文化プログラム取材会から参加している。最も印象に残っているのは第1回



活動について話す田矢さん

最後に神成さんはこの企画展の目録について「初めに行われた世界大会での作品は『祭り』というテーマに対して、1匹の犬の絵など、一見テーマと関係ないように見える絵もあります。しかし、それが作者にとっての『祭り』であるためとても面白いです」と笑顔で語った。

様々な見方を楽しんで

「パラリンアート」とは障がい者によって作成された作品を見ながら、パラリンアートの魅力に触れた。また、この企画の関係者に話を聞いた。



「気に入った作品を購入することもできます」と神成さん

展示されているのは、世界中の障がい者が芸術的才能を披露する2つの大会での入賞作品だ。1つ目は昨年開かれた、2020年に向けて毎年テーマを決めて世界中から作品を募集する「パラリンアート世界大会2018」。今回は「祭り」というテーマで作品を募集した。もう1つは損害

ヴァイオリン全日本第2位 「努力を活かしていけるようにしたい」

第35回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール弦楽器部門から練習を重ねてきた。将来は音楽家になりたいという。海外にも国内に活躍の場を広げたいという。海外にも国内に活躍の場を広げたいという。海外にも国内に活躍の場を広げたいという。

「順位が上がって嬉しい」と語る遠井さん



「平凡でも小さな幸せがあると気づけた」

ボランティアで見たネパールの姿

ネパールへボランティア活動をするべく足を運んだ。Habitat for Humanityはアメリカに本部を置く国際NGO。世界70カ国以上で各国の事務所と連携し、援助を必要とする人々の住居支援を行っている。また、住居建築支援地にボランティアを派遣し、建築支援を支えている。

「気になった作品を購入することもできます」と神成さん

錦城文芸

第35回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール弦楽器部門から練習を重ねてきた。将来は音楽家になりたいという。海外にも国内に活躍の場を広げたいという。海外にも国内に活躍の場を広げたいという。

「順位が上がって嬉しい」と語る遠井さん

映画研究部

21年全国出場!

活動日 月~日(自由)
場所 新校舎七階

映画好き、集まれ!

文芸部

暖ゆるの来てね
目印です。

新校舎七階にて
活動中!

室内楽部

活動日 月~金(土日祝休)

活動場所 新校舎3F視聴覚室B、周辺教室

初心者、経験者、男子、女子、大歓迎!!
気楽に日本馬車にきてください!!

写真部

活動日 月~土(日曜はFREE)

活動場所 校庭、東大南公園、府中競技場

部員 2年生18人、3年生8人

初心者大歓迎!!
2年生には初心者だ!人が8人!!
その中から100人で都大会に出場した人もいます!!

活動場所: 新校舎7階部室
活動日時: 不定期

急募!

宿泊研修の写真を撮ってくれる1年生を募集しています!

内容は、宿泊研修中のカメラ撮影、研修後の記事作成と紙面編集の手伝いです。「文章を書くのが苦手...」「カメラの扱いが分からない」という人でも大丈夫!先輩たちが一から優しく教えます!ちょっとでも興味を持った人は、新校舎7階奥にある生徒会室(新聞委員会編集室)まで来てください!

こだいらブランド新商品「ブルーベリーコロネ」

こだいらブランドとは、小平商工会が小平の特産品などを使った商品を認定する地域ブランドです。現在では60もの品がこだいらブランドに認定されています。このコーナーでは編集委員がその取扱店へ実際に行き、紹介していきます!

今回のこだいら食い倒れは一橋学園南口商店街にある「洋菓子サントノーレ」に行ってきました!商店街ができる前からなんと40年以上も店を構え続けている老舗です。実はここ、281号で一度取り上げたお店。新しく小平ブランド認定商品が誕生したということで改めてお伺いしました。

その新しく認定された商品は「ブルーベリーコロネ」。小平産のブルーベリーを使用したコンパクトなスイーツです。小さい子どもからお年寄りまで食べられるように柔らかい食感にしたところが工夫点だと店主の山崎博司さんは話してくれました。食べてみるとブルーベリージャムとクリームが合わさり、シンプルな材料で作られた混ぜじりの無い、しっかりとした甘みが口の中に広がります。ふわふわとした生地にたくさんブルーベリージャムとクリームが入っているので満足感もたっぷり。お値段はひとつ300円です。山崎さん夫婦が切り盛りする昔懐かしい雰囲気のある「洋菓子サントノーレ」。ぜひ訪れてみては? (連)